



平成 20 年 5 月 30 日

各 位

埼玉県春日部市赤沼 870 番地 1
会 社 名 株 式 会 社 篠 崎 屋
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 樽 見 茂
コ ー ド 番 号 2 9 2 6 東 証 マ ザ ー ズ
問 合 せ 先 経 営 企 画 部 長 兼 I R 室 長
沼 寄 昭 宏
電 話 0 4 8 - 9 7 0 - 4 9 4 9

関係会社の株式譲渡に関するお知らせ

当社は平成 20 年 5 月 30 日開催の取締役会において、白石興産株式会社（本社：宮城県白石市、以下、「白石興産」という。）の全株式を譲渡することを決議いたしました。これにより、白石興産は当社の持分法適用会社に該当しないこととなりますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の理由

白石興産は、創業 100 年以上の歴史を持つ老舗企業であり、白石温麺（しろいしうーめん）を主軸商品とする大手乾麺メーカーとして、東北地方を中心に広範囲な販売網および確固たるブランドを構築してきました。しかしながら、競争激化による売上低迷等により平成 16 年 2 月に民事再生手続き申し立てを行い、仙台地方裁判所は手続開始を決定することとなりました。

当社は同年 10 月 26 日に白石興産およびジェイ・ブリッジ株式会社との 3 社間で資本・業務提携に関する基本合意書を締結し、白石興産の事業再生を行ってまいりました。その結果、再生計画の遂行により、平成 19 年 2 月 22 日には仙台地方裁判所より民事再生手続終結の決定を受けることとなりました。

こうしたことから、当社は白石興産再生における一定の役割を終えたものと判断するとともに、今後は大豆加工食品等の製造・販売事業への、より一層の経営資源の集中を企図しており、当該経営方針の下、今回の株式譲渡を行うものです。

2. 白石興産株式会社の概要（平成 20 年 2 月 29 日現在）

- (1) 商 号：白石興産株式会社
- (2) 代 表 者：代表取締役社長 鈴木 敬一郎
- (3) 本店所在地：宮城県白石市大畑一番 1 番地の 2
- (4) 設立年月日：平成 14 年 12 月 6 日（創業 明治 19 年 10 月）
- (5) 主な事業内容：そば粉・乾麺の製造、小麦粉の販売、加工食品の売買およびこれに付帯する事業
- (6) 決 算 期：2 月

- (7) 資本の額：80 百万円
- (8) 従業員数：58 名
- (9) 発行済株式総数：1,600 株
- (10) 大株主構成および所有割合
：株式会社篠崎屋（47.5%）、ジェイ・ブリッジ株式会社（47.5%）
- (11) 当社との関係：持分法適用関連会社
- (12) 最近事業年度における業績の動向（平成 20 年 2 月期）
：売上高 1,605 百万円、経常損失 5 百万円、当期純利益 8 百万円

3. 譲渡先の概要

個人（当社との関係はありません）

4. 譲渡株式数、譲渡価格および譲渡前後の所有株式の状況

- | | | |
|---------------|------------|--------|
| (1) 異動前の所有株式数 | 760 株（所有割合 | 47.5%） |
| （議決権の数 | 760 株） | |
| (2) 譲渡株式数 | 760 株（譲渡価額 | 760 円） |
| （議決権の数 | 760 株） | |
| (3) 異動後の所有株式数 | 0 株（所有割合 | 0.0%） |
| （議決権の数 | 0 株） | |

5. 日程

平成 20 年 5 月 30 日	当社取締役会決議、株式譲渡に関する基本合意書締結
平成 20 年 6 月 10 日（予定）	本契約締結、株式譲渡代金および株券の受渡

6. 今後の見通し

今回の株式譲渡による当社業績に与える影響につきましては、平成 20 年 5 月 23 日公表の「平成 20 年 9 月期 中間決算短信」の業績予想に既に織り込んでいるため、変更はございません。

以 上